学校番号	123

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第２学年	All Aboard! English Communication Ⅱ All Aboard! English Communication Ⅱ ワークブック

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本教科はコミュニケーション英語Ⅰの授業に引き続き、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、テキストで学んだことを、話したり書いたりする言語活動を行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、基本をしっかり身につけることが大切です。あきらめずに粘り強く取り組みましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。習った文章を何度も音読して身につけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・母国語話者にも理解してもらえるように英単語を適切に発音することができる。	コミュ英Ⅱ 発音テスト	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な英文（3文）を書くことができる。	コミュ英Ⅱ ライティングテスト 定期考査	・少しゆっくりと発話される短い簡単な指示や英文の内容を理解することができる。	コミュ英Ⅱ リスニングテスト 定期考査	・挿絵や写真のある簡単な１～３文程度の情景描写を理解でき、バースデイカードなどのメッセージの内容をよみとることができる。	コミュ英Ⅱ リーディングテスト 音読テスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8時間) Fantastic Festivals 世界の祭り	イタリアとフィリピンの２つの祭りに関する発表について読み、その特徴や共通点を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・身近な行事について英語で述べる。	・世界の祭りについて関心をもち，積極的に聞いたり読んだりする。	・身近な行事について間違うことを恐れずに書いたり話したりしている。	・教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・身近な行事について書いたり話したりできる。	・物を比較して尋ねたり答えたりすることができる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・２つの祭りについて聞いたり読んだりしたことから概要や要点を正確にとらえることができる。	・２つの祭りについて比較して読み，それぞれの特徴や共通点を正確に理解できる。	・比較表現を用いて言いたいことを書いたり話したりできる。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・２つの祭りの特徴や共通点について理解している。	・祭りや行事の説明に用いられる語句や表現について理解している。	・比較表現（more、the most）についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。
Lesson 2 (8時間) Dancing with Freedom 自分を表現すること	ダンサーの菅原小春さんについて読み、世界で活躍するまでの道のりについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分がどういう人物なのか英語で伝える。	・自分のことについて間違うことを恐れずに書いたり話したりしている。	・相手の情報を積極的に聞き取ろうとしている。	・教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・自分のことについて適切な表現を用いて書いたり話したりできる。	・子どものころなりたかったものについて述べることができる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことから概要や要点を正確に理解できる。	・菅原小春さんについて聞いたり読んだりしたことから概要や要点を正確に理解できる。	・関係代名詞を用いて言いたいことを書いたり話したりできる。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・菅原小春さんという人物と世界で活躍するまでの道のりについて理解している。	・人物の説明に用いられる語句や表現について理解している。	・関係代名詞（what）についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (9時間) The Spirit of the Forest 森の精霊 ―ヤマネ	天然記念物で日本の固有種であるヤマネと、その生息環境について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・野生動物と自然環境について英語で述べる。	・天然記念物ヤマネについて関心をもち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・生息数が減少している生物について、間違うことを恐れずに書いたり話したりしている。	・教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・野生動物や自然環境について適切な表現を用いて書いたり話したりできる。	・相手に聞きたいことについて教えてくれるよう依頼することができる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ヤマネの生態について聞いたり読んだりしたことから概要を正確にとらえることができる。	・ヤマネが絶滅しかけている理由を正確に読み取る。	・ヤマネが絶滅しかけている理由を正確に理解できる。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ヤマネの生態と絶滅しかけている理由について理解している。	・生息数が減少している生物について説明する語句や表現を理解している。	・間接疑問文についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。
Lesson 4 (9時間) Living with Robots ロボットと築く未来	科学技術発達の例としてロボットについて読み、未来の生活について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		科学技術の発達と未来の社会について、英語で述べる。	題材について関心をもち、積極的に聞いたり読んだりしている。	間違うことを恐れず自分の考えを書いたり話したりしている。	教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・適切な表現を用いて自分の考えを書いたり話したりすることができる。	・写真が表していることについて、適切に説明できる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ロボットの役割について、聞いたり読んだりする。	・聞いたり読んだりしたことから概要や要点を正確にとらえることができる。	・テーマについての賛成・反対の考えとその理由を正確に聞き取ることができる。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ロボットの現在の役割やロボットとの未来の生活について理解している。	・テーマについて賛成・反対とその理由を述べる表現を理解している	・名詞を後ろから説明する分詞についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (8時間) Special Makeup in Kabuki 歌舞伎メイクの物語	日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本の伝統文化について英語で述べる。	・歌舞伎や隈取について関心をもち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・隈取のデザインについて、間違うことを恐れずに書いたり話したりしている。	・教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・自分が考えた隈取のデザインについて適切な表現を用いて書き、話したりできる。	・友達にしてもらいたいことについて，適切に伝えることができる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・歌舞伎の歴史や隈取の特徴について聞いたり読んだりする。	・聞いたり読んだりしたことから概要や要点を正確にとらえることができる。	・隈取のデザインの特徴を正確に聞き取ることができる。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について理解している。	・歌舞伎や隈取の説明に用いられる語句や表現について理解している。	・to 不定詞を含む表現についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。
Lesson 6 (8時間) A Microcosm in the Sea 世界遺産グレートバリアリーフ	世界遺産グレートバリアリーフについてのプレゼンテーションを通して、それが直面する問題について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・未来に残したい場所や景色について英語で述べる。	・グレートバリアリーフとその直面する問題について関心をもち，積極的に聞いたり読んだりしている。	・未来に残したい場所や景色について、間違うことを恐れずに書いたり話したりしている。	・教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・未来に残したい場所や景色について自分の考えを書いたり話したりできる。	・気になることについて述べることができる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことから概要や要点を正確にとらえることができる。	・グレートバリアリーフの直面する問題の詳細を読み取ることができる。	・発表者の考えや意見を正確に聞き取ることができる。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・グレートバリアリーフとその直面する問題について理解している。	・場所や景色の説明に用いられる語句や表現について理解している。	・動詞の目的語になる if 節についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (9時間) Happiness through Hula 笑顔をつなぐ踊り	福島県いわき市とフラダンスとの関係について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・身のまわりの人を励ますためにできることについて、英語で述べる。	・いわき市の歴史とフラダンスとの関係について聞いたり読んだりする。	・間違うことを恐れずに書いたり話したりしている。	・教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・適切な表現を用いて書いたり話したりできる。	・見て興奮したことについて、適切に説明できる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことから概要や要点を正確にとらえることができる。	・フラダンスに対する高校生の考えを読み取ることができる。	・発表者の考えや意見を正確に聞き取ることができる。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・いわき市の歴史とフラダンスとの関係について理解している。	・人を励ますのに必要な基本的表現を理解している。	・知覚動詞についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。
Lesson 8 (9時間) 知覚動詞についての基本的な知識を身につけている。	イギリスを訪れた結衣からのメールを読んで,コッツウォルズ地方の文化やライフスタイルについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の好きな場所について英語で述べる。	・コッツウォルズ地方の風景や文化について関心をもち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・自分の好きな場所について、間違うことを恐れずに書いたり話したりしている。	・教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・自分の好きな場所について適切な表現を用いて書いたり話したりできる。	・英語でEメールを書く際に使われる形式を用いて書くことができる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・コッツウォルズ地方の文化について概要や要点を正確にとらえることができる。	・イギリスで訪れた場所に対する結衣の感想を読み取ることができる。	・メールを読んで場所に関する情報を正確に読み取ることができる。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語でEメールを書く際に必要な基本的表現や形式を理解している。	・おすすめの場所の紹介に用いられる語句や表現について理解している。	・関係副詞（where、when）についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (10 時間) The Bitter Truth about Chocolate 甘いチョコレートの苦い現実	チョコレート原材料であるカカオ生産の裏側にある現実とフェアトレードシステムについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・食料事情について根拠を示しながら英語で説明する。	・題材について関心をもち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・間違うことを恐れずに自分の意見や感想を加えて書いたり話したりしている。	・教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・食料について調べたことに自分の意見や感想を加えて書いたり話したりできる。	・具体的な数字などの根拠を示して書いたり話したりできる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことから概要や要点を正確にとらえることができる。	・チョコレートの裏側にある現実とフェアトレードシステムについて、聞いたり読んだりする。	・グラフから情報を正確に読み取ることができる。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・フェアトレードシステムについて理解している。	・グラフなどの図表を説明する際に必要な基本的表現を理解している。	・使役動詞についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。
Lesson 10 (10 時間) Designing for Peace デザインで世界を変える	工業デザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・身のまわりの社会や世界で起こる問題について、英語で述べる。	・人物について関心をもち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・ペアワークにおいて必要に応じて協力し合っている。	・教科書の練習問題やワークブックを活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりした内容について英語で答えることができる。	・人の意見に対して賛成か反対を示して、その理由を述べることができる。	・同時にしてはいけないことを相手に指示することができる。	・教科書の Q&A を活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことの概要や要点を正確にとらえる。	・相手の意見とその理由を正確に聞き取ることができる。	・分詞構文について理解している。	・ワークブックの問題を活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・マスード・ハッサーニさんとマイン・カフォンについて理解している。	・英語で自分の意見を述べる際に必要な基本的表現を理解している。	・分詞構文についての基本的な知識を身につけている。	・教科書の練習問題を活用する。